

おじゃまします

※支援センター登録団体を
取材し活動を紹介します。

=楽しみながらレベルアップ!=

パソコンを楽しむ会

支援センターで行ったパソコン講座のフォローアップを重ねるうち、毎週集まってパソコンをもっとやりたいという人が集まり、団体を設立することになりました。パソコンを使ってもっと楽しみたい、いろいろな人と交わりたいという思いで19年3月、9人で「パソコンを楽しむ会」をスタートしました。現在、会員は60歳代から80歳代の7名。10月に開催される住民活動ふれあいまつりで体験をして毎年1名づつ入会しているそうです。毎週水曜日、決まったカリキュラムではなく、自分たちがやりたい内容で講師の方に指導を受けています。

それぞれがワードを使った年賀状作りやエクセルを使ったカレンダー作り、写真の取り込みの仕方、インターネットの使い方、メールのやり方などいろいろなことにチャレンジしています。

代表の臼井さんは「退職して時間ができ、会社時代にやっていたメール以外のパソコンの知識を深めたいと思ったのが入会のきっかけです。毎週会うことでメンバーとざっくばらんに話し合え、知り合いが増えたことがうれしいことです。」と話してくれました。86歳の湊谷さんは現在の月1回生涯大学に通うお元気な人。「パソコンは楽しく面白い。若い人だけのものではなく、いつからでもできる。パソコンだけではなく、地域のことがよくわかるようになった。メンバーのみんなが前向きで楽しい。」他のメンバーも「湊谷さんの姿は励みになる。毎週あることでメンバー同士教えあい、勉強になる。何でも教えてくれる講師もすごい。」など話され、会の名前のおり楽しい様子が伝わってくる時間でした。パソコンの立ち上げからインターネットの使い方など何でも対応してくれます。困ったことなどありませんか。一度体験してみませんか。毎週水曜日 9時～12時 ふれあいプラザ会議室

パソコンを楽しむ会へのお問い合わせは 臼井さんまで 0476-95-3237



ちょっといい話

市民活動に関わって
いて元気をもらえる記事
に出会いました。全文を
掲載します。

「おトク感」は〇〇の特効薬!!

「おトク感」というと市民活動やボランティアとはあまり関係がないと思われるが、実は、そんなことないのです。むしろ、持出しが多く「ソッ」していないか考える方が多いのではないのでしょうか。

人は何かを判断するとき、きっと、どこかでこの「ソッ／トク」を考えるのではないのでしょうか。そう考えることは決していけないこととは思いません。私達が考える「おトク感」お徳感・お徳感」は、こんなことなのです。例えば、今まで出会う機会のなかった人と知り合いになったというおトク。親友ができたおトク。よく分らなかったパソコンの使い方が分かってきたというおトク。助成金など知らなかったことの情報を得たおトク！生きがいが見つかりそうな時のおトク！など。多くのおトクを感じる事ができるでしょう。そして自分のために始めたことが知らず知らずのうちに人のためになつていく、活動につながる、すごいおトク！

まだ「おトク」を見つけれられていない方々が、その人なりの「おトク」を見つけれられるよう、一緒に探すお手伝いができれば良いなと考えています。見つけられた皆さんを見ると、私達もおトク！感を味わうことができます。このおトク、私は「元気の特効薬」だと思っています。

藤沢市市民活動プラザ

プラザメッセージより